

推進体制

市民（市民、掛川ファン、自治会、地区まちづくり協議会、市民団体など）

- ・生涯学習の場などを通じて、地域資源の知識と誇りを持ち、訪れる人を温かくもてなす心と技を育む。
- ・地域の清掃や緑化活動、伝統行事の継承、体験プログラムの受け入れ、口コミの拡散など、観光の担い手として活躍する。

事業者（観光施設、宿泊施設、飲食店、物産販売、交通事業者など）

- ・【観光関連事業者】観光の中心的役割を果たすことから、おもてなしと感謝の心で観光客を迎え入れ、観光客の満足度を高めるサービスを提供する。
- ・【一般事業者】地域資源を支えている農業や製造業なども重要であることから、一般消費者だけでなく観光客も視野に入れた産業振興に取り組む。

関係団体

- ・【観光協会】観光案内や海外から訪れる方への対応、観光情報のコミュニケーション力の強化、体験プログラムの企画運営などの自らの取組を推進する。多様な主体の連携や調整を行うとともに、マーケティングからプロモーションまで総合的な観光振興を推進する。
- ・【商工会議所・商工会】観光客を起点とした地域の賑わいを創出するため、観光関連事業者への経営支援や商店街の活性化などの取組を進める。
- ・【掛川茶振興協会など】観光客をターゲットとした各事業者の取組への支援、団体自らの取組の主体的な推進、民間と行政のつなぎなどを行う。

行政（観光担当課、関連各課）

- ・観光振興の施策に係る連携・調整を図る定期的な機会を確保する。
- ・関連団体や周辺市町、国や県と協議し、連携して取組を積極的に進める。
- ・市民に計画の内容をわかりやすく伝えるとともに、取組の成果などをホームページなどでお知らせする。
- ・公共施設の整備や管理、学校教育との連携、事業者や市民が取組を進めやすい環境づくりとして人材育成や各主体の連携支援を行う。
- ・県外や海外に向けた知名度アップ、マスメディアへの対応など効果的な情報のコミュニケーション力の強化を行う。

進行管理

計画の推進にあたっては、PDCAサイクル(Plan:計画、Do:実行、Check:評価、Action:改善)に基づき、取組の実効性を高めるとともに、定期的な評価を行い、結果に応じて取組を見直し、改善していきます。

■評価を踏まえた取組の改善、必要な取組の検討

■目標数値の達成状況や関連事業者などからの意見聴取



■計画の策定、見直し

■計画に基づく、行政や関連団体などでの取組の推進

掛川市観光振興計画【概要版】(2019年3月策定)

掛川市役所 市民協働部 観光交流課 電話：0537-21-1121 FAX：0537-21-1165

掛川市 概要版 観光振興計画



計画策定のねらい

観光ニーズが多様化するなか、観光客の心を惹きつけるには、掛川市の特性や資源を十分に活かした個性光る観光で、魅力的な地域づくりを推進する取組が必要となります。これらの取組により、交流人口を拡大していくことは、観光振興のみならず、地域活性化につながるものと考えます。

現在の計画を策定して10年が経過することから、観光分野を取り巻く近年の情勢変化を踏まえつつ、掛川市の観光が何をめざすかを明らかにし、本市の観光施設や地域資源の価値を磨き、高めるとともに、内外に広く伝えていくための具体的な取組をまとめたものとして本計画を策定するものです。

計画策定後は、市民の郷土愛の醸成、本市の観光産業や地域経済・地域コミュニティの活性化、また、それらの相乗効果による移住定住人口の拡大など多方面に波及効果をもたらす事をねらいとしています。

計画の位置付け

本市が取り組むべき今後の観光施策の基本方針を定めた総合的な計画であり、同時に、市民や関係企業・各種団体などが自主的かつ積極的な活動を行うための基本的な計画です。

また、国及び県それぞれが策定した関連する計画との整合・連携を図るとともに、「第2次掛川市総合計画」の部門別計画として、本市が策定した上位計画・関連計画との整合・連携を図ります。

観光立国推進基本計画（2017～2020）
静岡県観光躍進基本計画（2018～2021）

第2次掛川市総合計画・地域創生総合戦略
（2016～2025）

整合

「シティプロモーション推進計画」
など本市の各種個別計画

連携

掛川市観光振興計画

反映

意見・ヒアリング・
委員会 等

計画の期間

計画の期間は、2019年度から2028年度までの10年間とします。ただし、10年先を見据えた将来展望のもと、2023年度までの5年間に重点的に推進する施策を位置づけます。

なお、本計画の中間年次にあたる2023年度には目標値の検証と計画の中間見直しを行い、目標年次の2028年度に計画の見直しを行います。

全体 2019～2028年度（10年間）

前期 2019～2023年度（5年間）



基本理念等

基本理念(ありがたい姿)

掛川市ならではの観光による地域づくりで、訪れた人が「また誰かと一緒に来たい」と感じ、住んでいる人が地域に誇りと幸せを感じられる地域を目指していきます。

また、既存の地域資源を有効に活用しながら、個性や魅力を磨き上げ、観光をきっかけとした地域の産業への波及効果を図るため、具体的な取組による観光振興策を推進していきます。

基本理念の実現に向けた重要な視点

- 1 人との交流を大切にし、人を惹きつける力を高める
- 2 ゆったりとくつろぎ楽しむことで、繰り返し掛川に来てもらえるまちにしてい
- 3 掛川ならではの地域資源から、観光イメージを確立できる素材を伸ばしていく
- 4 観光と地域産業を連携させ、本市全体の産業振興を図る

ターゲット

「掛川ならではの魅力に惹かれて来てくれる方」を大切にするという考えのもと、次のとおりターゲットを設定します。

- ▶ 掛川市民／余暇を楽しみたい県内や近隣県の方
- ▶ 首都圏や東海地域等からイベント・ビジネス・研修で訪れる方／海外から訪れる方

数値目標

指標	現状	2023	2028
掛川市を住みやすいと感じる市民の割合	75.1%	80%	85%
郷土の歴史や文化に誇りと愛着を持つ市民の割合	45.0%	55%	65%
観光交流客数	386万人	390万人	410万人
新聞への記事掲載本数	1,401本	1,500本	1,600本

今後、観光マーケティング調査などにより、観光客の満足度などのデータを整備していきます。

基本方針

1 人材育成や地域資源の磨き上げと掘り起こしを進める

2 観光客を惹きつける体験交流型ツーリズムと食を充実させる

3 掛川茶に見て触れて味わえる場を充実させる

4 歴史あるまち掛川の強みを活かす

5 海外から訪れる方の興味を惹きつける

6 掛川に行きやすい、周りにやすい環境を整える

7 観光情報のコミュニケーション力を活性化

8 観光と地域産業の連携強化と推進体制を整える

具体的な取組

- (1)市民が地域を学ぶ機会の充実
- (2)市民の自発的な活動を通じた観光人材の育成
- (3)まちづくり団体の活動の活発化
- (4)地域資源の掘り起こし・磨き上げ
- (5)旅行会社への企画提案
- (6)マーケティング調査

- (1)体験交流プログラムの充実
- (2)食の体験の充実
- (3)農業体験の充実

- (1)世界農業遺産「静岡の茶草場農法」の活用
- (2)掛川茶でもてなす場の充実
- (3)市民にも愛される掛川茶の名物づくり
- (4)掛川茶をテーマにしたイベントや運動の推進

- (1)お城及び周辺の環境・景観の整備
- (2)街道の環境・景観の保全・整備
- (3)歴史資源の活用
- (4)郷土芸能・伝統行事の伝承
- (5)シティミュージアム掛川構想の推進

- (1)海外から訪れる方に向けた地域の魅力発信
- (2)多言語対応の改善・強化

- (1)広域交通の利便性の向上
- (2)地域間の交通利便性や周遊性の向上
- (3)観光施設、案内サインの整備・改修
- (4)周遊を促すコースとサービスの提供

- (1)メディアを活用した情報の効果的な活用
- (2)観光案内できる場所の充実

- (1)市内連携の強化
- (2)広域連携の強化

重点とする取組

1 掛川茶の活用

- まちなかで“茶のまち掛川”を感じる演出
- 郊外で“世界農業遺産のまち掛川”を感じる体験の充実
- 広域から人を惹きつけるお茶イベントの充実
- 将来の“掛川茶ファン”を育てる「茶育」の推進

2 掛川駅の活用

- 駅周辺の観光案内とサービスの充実
- 駅北中心市街地の年間を通じたイベントの推進
- 掛川駅を拠点とする市内周遊コースの設定と利用促進
- 食べ歩きを楽しめる地元グルメの普及と情報コミュニケーション力の活性化

3 掛川三城ものがたり

- 三城それぞれの趣きを感じられる環境・景観の整備
- 地域ぐるみでお城の魅力の掘り起こし
- 想像力とロマンをかき立てるガイドやイベントの充実
- 誰もがガイドになれる歴史の学習機会の充実

4 報徳の教えと生涯学習の文化継承

- 学びの機会の充実
- 報徳の教えと生涯学習の観光への活用
- 報徳の教えと生涯学習を活用した観光人材の育成

5 自然資源の活用

- 山、海、温泉の自然の恵みを体験できる環境の充実
- 美しい自然を自転車で満喫できる環境の充実
- 桜を中心とした花の名所づくり
- 農業を組み込んだ体験プログラムの充実

活用

6 観光情報のコミュニケーション力の活性化

- 市民に対し、地域資源について情報を発生させる仕掛けづくり
- 観光情報のコミュニケーションの土台となるホームページの改善
- SNSによる観光情報のコミュニケーションの活性化
- 国際スポーツイベントを契機とした情報発信
- 観光関連事業者との情報受発信

抽出または組合せ